

アスリートの

知覚—運動スキル

東京大学大学院情報学環・学際情報学府 准教授

講師

工藤 和俊 氏

Kudo Kazutoshi



《プロフィール》

1967（昭和42）年生まれ

1990年 新潟大学人文学部 卒業

1992年 上越教育大学学校教育研究科 修了

1992年-1995年 中京大学体育研究所 実験実習助手

1998年 東京大学大学院総合文化研究科 博士課程修了、博士（学術）

1998年 東京大学大学院総合文化研究科 助手

2002-2003年 米国コネチカット大学知覚と行為の生態学研究センター客員研究員

2011年 東京大学大学院総合文化研究科 准教授

2016年 東京大学大学院情報学環・学際情報学府 准教授

2018年

日時

12月13日（木）

場所

豊田キャンパス

14号館 2階

大会議室

17:00 ~ 18:30

様々なスポーツ競技における一流選手は、強靱な身体のみならず優れた感覚を有している。知覚と運動は表裏一体であり、優れた動きの背景には優れた知覚が存在する。近年目覚しく発展した遠隔計測技術を用いて一流パフォーマーの視線、筋活動、心拍、発汗など多様な生体情報を計測することにより、動きの背後にある知覚に迫ることが可能になりつつある。本講演では、スポーツ、ダンス、さらには音楽演奏を含む多くの種目における生体情報を読み解く過程を通じて一流選手の内的感覚に迫る試みを紹介する。

多くの学生・大学院生・教職員・一般の方のご来聴をお待ちしております。

※申込不要